



50畳の空間から生まれる音と癒し



01



02



03

01.フリュージェル・ザール / 02.フリュージェル・ザールでのリサイタル / 03.ハンドトリートメントのボランティア

私の生活の場であり、仕事場であるのは、室内楽専用ホール《フリュージェル・ザール》です。この建物はコンサートの会場となる音楽ホール、音楽教室のレッスン場、アロマセラピーのサロン、という3つの顔を持っていますが、主にホールとアロマについて綴ります。

ーフリュージェル・ザールー

声楽の道を歩んでいる私と、学生時代から合唱団で歌っている夫は、仲間と一緒に練習できる場所がほしくて「30畳の練習室がある家」を建てるのが夢でした。ところが、その夢は建築家T氏との出会いによって大きく塗り替えられたのです、「50畳のホール付きの家」と。もはや私たち夫婦の個人的な練習室ではなく、地域に文化を発信する建物を作る計画となりました。構想から3年の年月を経て竣工し、この建物を《フリュージェル・ザール》と名付けました（翼ホールの意）。天然秋田杉の天井、ブナ材無垢フローリング、大谷石と土佐漆喰珊瑚仕上げの左官壁。天然の素材に包まれた心地よい50畳の空間となりました。そして、ピアノはハンブルク製スタインウェイを。フリュージェル・ザールは今年オープン30年を迎えました。その間、一貫して「地方でも質の高い演奏会を」とい

うコンセプトで運営してきましたが、内外の一流演奏家の方々から「建物の雰囲気、楽器（ピアノ）、音響」の3拍子揃ったホール」と高い評価をいただき、身の引締まる想いです。

今後は、若手演奏家を育成するような企画ができればと考えます。又、貸ホールとしても運営していますので、プロ、アマを問わず、更に多くの方にご利用いただけるよう、広報にも力を入れなければならないと思います。

公式ホームページ <http://kiuchitomoko.sakura.ne.jp>

ーアロマとの出会いー

知人との会話の中で、お母様がアロマセラピストで今も現役で施術を行なっている、という話を聞いた瞬間、「あ、私もアロマに興味があったのだった。私も学んでみたい。どうせ学ぶなら資格が取れるようにしっかりと」と思ったのです。ご縁あってJAAと素晴らしい師に出会うことができました。

第1回のレッスンを受けたのが2020年1月のこと。その直後にコロナのパンデミックが起きました。このような時期にアロマに出会えたことは一生の宝だと思っています。「私にはアロマがある」という安心感は言葉に表せません。又、アロマの作用、ブレンド法などを学び、気分だ



Tomoko Kiuchi
木内 朋子

16歳より声楽を学ぶ。発声法を故 森晶彦氏に、ドイツリート（歌曲）歌唱法・解釈をワルター・モーア氏、諸氏に師事。室内楽専用ホール《フリュージェル・ザール》代表。フリュージェル・ザール音楽教室主宰。日本ドイツリート協会会員。

JAA認定アロマコーディネーター
ハンドトリートメント検定トレーナー
介護アロマコーディネーター
Aroma Villa つ・ば・さ 主宰



けではなく実際に有用であることがわかり、自信を持って自ら使い、人にも勧めることができます。

ーアロマでボランティア活動ー

ハンドトリートメント検定トレーナーの資格取得後、フリュージェル・ザールをアロマ・サロン（Aroma Villa つ・ば・さ）としても使い、ハンドトリートメントを行なうようになりました。並行して、師の高配でアロマクラブ講座やイベント出店などのアシスタントとして実地で学ばせていただきました。中でも、未就園児を連れたママたちにハンドトリートメントを提供するボランティア活動は特に興味深いものでした。実はJAA Activitiesの支援をいただいている活動だったのです。2020年秋からアシスタンスとして参加させていただき、徐々に一人立ちして現在に至っています。

ー活動を通してー

施術を受けてくださったママたちは口々に「いい匂い～癒される～ 気持ちいい～ 手がツヤツヤになりました!」と言ってくださり、笑顔でお帰りになります。ダイレクトに間髪入れずに、そういった反応をいただけることは嬉しく、とても励まされ、やりがいを感じます。施術していて驚くのは、非常に多くの方に手荒れがあることです。子育て中の方は手洗いや消毒の回数が多いものですが、コロナで一層頻度が高まったことが原因かもしれません。手荒れのひどい方には、なるべくソフトに施術し、セルフケアのコツをお伝えしています。活動で一番大切にしているものは、タッチングによる言葉のないコミュニケーションです。それはエネルギーの

交換（＝交歓）でもあります。よく「大勢の方を施術して疲れませんか?」と聞かれるのですが、答えはNo!です。むしろその逆で、肩こりが治ったり体調が良くなります。私はお一人お一人が少しでもリラックスできるように、という想いで施術しているのですが、相手の方からも良いエネルギーをいただいているのだと思います。好きなことをやって人に喜んでいただけるのは幸せです。ましてや自分にも良いものが返ってくるのですから、感謝しかありません。

ー生涯アロマーー

歌の道は終わりがなく、まだまだこの先も歩み続けるつもりですが、ステージに立って歌うことにはいつか終止符を打たなくてはなりません。その後は形を変えて歌と付き合うことになるでしょう。それに対してアロマは、仮に身体が自由が利かなくなったとしても、ずっと共に生きる相棒です。トリートメントの手技を身につけたお陰で社会とつながれることが何より嬉しく、そのことを大切に今後も永くアロマと良い関係を続けていきたいと心から思います。

JAA Activitiesについて

JAA会員の方が、アロマセラピー普及のための教育活動、各種自然災害により被災された方々に対する支援活動、心身の健康に関する研究・調査活動、その他各種社会活動をされる場合、事務局に各種物資などの支援を行っていく新制度です。支援の対象になるには、活動予定を事前に申請し、受理された場合にはその活動を称え「JAA Activities」バッジを授与します。